

【特集】 精神疾患回復の時間経過を見通す

- 特集にあたって……………群馬大学大学院医学系研究科神経精神医学 福田 正人
うつ病……………山口大学医学部高次脳機能病態学 中川 伸
双極症……………順天堂大学医学部精神医学講座 藤村 俊雅・他
統合失調症の経過
……………京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室 孫 樹洛・他
不安症……………北海道立向陽ヶ丘病院 藤井 泰・他
強迫症……………九州大学大学院医学研究院精神病態医学 中尾 智博
解離症……………国際医療福祉大学心理・医療福祉マネジメント学部心理学科 平島奈津子
身体症状症は消えず、ただ身体症状になるのみ……………自治医科大学精神医学講座 小林 聡幸
認知症疾患の長期経過……………東京慈恵会医科大学精神医学講座 繁田 雅弘
高次脳機能障害における回復の時間経過
……………慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 藤川 真由・他
私の考える、大人の発達障害の「つまずき」と「回復」
……………慈恵病院精神医学研究所 青木 省三
睡眠障害……………睡眠総合ケアクリニック代々木 井上 雄一
摂食障害（摂食症）の慢性化と回復期の分岐点
……………なんば・ながたメンタルクリニック 永田 利彦
物質使用症……………筑後吉井こころホスピタル 武藤 岳夫・他
リエゾン診療における精神疾患の時間経過とその対応
……………東京女子医科大学神経精神科 赤穂 理絵・他
- 【短報】 治療に難渋した psychiatric-onset DLB に対し右片側配置超短パルス波電気けいれん療法が
有効であった1例……………東北大学大学院医学研究科精神神経学分野 五十嵐 江美・他
(編集頁の都合により掲載論文が変更になることがあります。編集室)